

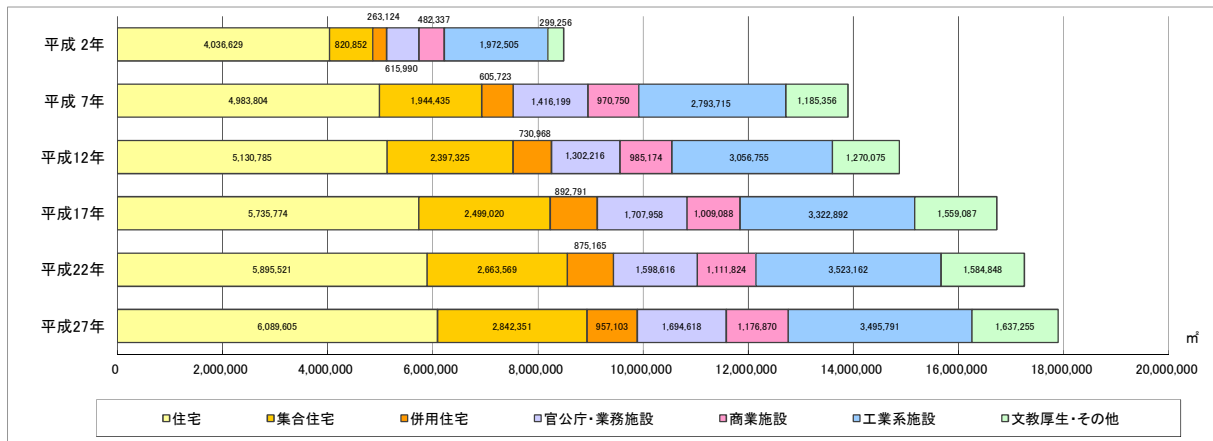
## 2. 建物の状況

都市計画基礎調査（平成 27 年度調査）の建物用途別の延床面積をみると、住居系床面積が 9,889 千㎡で全体の約 55%を占め、対前 5 年間に於いて 455 千㎡（5%）の増加がみられる。

また、工業系の延床面積は 3,496 千㎡（20%）で、5 年間に於いて 27 千㎡（-1%）の減少がみられる。一方、商業系の延床面積は 2,871 千㎡（16%）で、5 年間に於いて 161 千㎡（6%）の増加がみられる。

これら建物延床面積の推移をみると、平成 22 から 27 年の 5 年間に於いて建物延床面積合計で 641 千㎡（4%）の増加がみられる。

### ●【市全域：都市計画区域】建物用途別の延床面積の推移



### ●【参考：市街化区域】建物用途別の延床面積の推移

